

No.	質問内容	回答
1	提案依頼書 4頁 9. 設備要件 (2)データセンター要件 ティア3以上の設備信頼性をもっていること。 とありますが、弊社がご提案する予定のデータセンターはティア3相当（一部ティア3に満たない項目があります）となりますが、ご提案させていただいて宜しいでしょうか。	データセンター要件「ティア3以上の設備信頼性をもっていること」については、システム安定性の視点からの要件となっています。要件に不足がある場合であっても、ただちに提案ができなくなるものではありませんが、実施要領（別紙1）プロポーザルにおける評価基準の評価項目「データセンター・クラウドサービス」の評価の対象となるため、具体的に「どのような不足があるか」「代替案はあるか」等について提案書に記載してください。
2	プロポーザル実施要領 4頁 10提案書の提出 (1)提出書類 ④技術提案書 提案書の作成に当たっては、「提案依頼書」の内容を踏まえ…とありますが、提案書に記載する内容や順番等については、（別紙1）プロポーザルにおける評価基準の技術提案の順・内容にすればよろしいでしょうか。	任意様式ですので、記述順については提案の中で説明しやすいように自由に変更していただいてもかまいません。ただし、内容が不足していたり、記載されていないものなどがありましたら、減点となる可能性もありますのでご注意ください。
3	参加資格確認書(様式2) ※契約実績の内容が確認できる書類（契約書の写し等）を添付すること。 とありますが、秘密保持の観点や相手方の了承も必要になりますので、契約金額等については黒塗りとさせていただいてよろしいでしょうか。	参加資格確認書の記載事項である「発注者」、「業務名」、「契約期間」、「業務概要」を確認する目的であるため、契約金額は黒塗りでもかまいません。
4	参加資格確認書(様式2) 業務実績を記載するようになっていますが、実績の種類を大別すると、「新規構築」「運用保守」「機器更新」に分けることができると思います。この確認書に記載する実績の種類は上記どれでも構わないのでしょうか。また、どの種類の評価点が高い等、設定されているのでしょうか。また、直近何年以内とか、徳島県下での実績を優先する等ございますでしょうか。	質問の実績の種類の大別のうち「新規構築」を評価における実績とします。「運用保守」や、新規構築から時間が経過したことによる「機器更新」は、「新規構築」と一体のものとして扱い、単に機器更新（調達）のみの場合は、実績に該当しません。 1件あたりの評価点は、財務会計システムを文書管理システム・庶務管理システムより高い評価に設定しています。 直近何年以内、徳島県下での実績については区別しません。
5	参加資格確認書(様式2) 参加資格確認書には15行用意されており、行が不足した場合は適宜追加すること。とありますが、財務会計システムに係るものについて最大5件、文書管理システム又は庶務管理システムに係るものについて最大5件までを業務実績の評価に使用する。とされています。ということは財務5件、文書又は庶務で5件の合計10件までの記載でよろしいでしょうか。	業務実績の評価には、参加資格確認書に記載があり、かつ確認書類が提出されたもののうち、財務会計システム5件、文書管理システム又は庶務管理システム5件の合計10件を使用します。ただし、参加資格確認書に10件を超えて記載することは妨げません。
6	機能要求書(様式8号) No.13 歳入科目コードは以下のコード体系で管理できること。なお括弧内の数字はコード順の桁数である。会計(2)-款(2)-項(2)-目(2)-節(2)-細節(2) と示されておりますが、同じような用途を満たすことができれば表現が変わっても仕様として満たされていると判断してよろしいでしょうか。	「可否」の欄で「△」を選択のうえ、「備考（代替案）」の欄に概要を記載してください。また、提案書に詳細な内容を記載し、「提案書頁」に該当頁を記載してください。
7	機能要求書(様式8号) No.13 歳入科目コードは以下のコード体系で管理できること。なお括弧内の数字はコード順の桁数である。会計(2)-款(2)-項(2)-目(2)-大事業(2)-中事業(2)-小事業(2)-節(2)-細節(2)-細々節(2) と示されておりますが、同じような用途を満たすことができれば表現が変わっても仕様として満たされていると判断してよろしいでしょうか。	「可否」の欄で「△」を選択のうえ、「備考（代替案）」の欄に概要を記載してください。また、提案書に詳細な内容を記載し、「提案書頁」に該当頁を記載してください。
8	機能要求書(様式8号) No.14 目に属する最も多い大事業数をご教示ください。	令和6年度歳出予算で最も多い大事業数は17です。
9	機能要求書(様式8号) No.14 大事業に属する最も多い中事業数をご教示ください。	令和6年度歳出予算では中事業を設定していません。
10	機能要求書(様式8号) No.14 中事業に属する最も多い小事業数をご教示ください。	令和6年度歳出予算では小事業を設定していません。
11	機能要求書(様式8号) No.14 予算執行単位は大事業・中事業・小事業どちらになるかご教示ください。	当面の間は、予算執行単位は大事業とする予定です。
12	機能要求書(様式8号) No.177 給与システムで算出した集合月額支払を定型フォーマットで読み込み、歳出伝票データを一括で作成する事ができること。 とありますが、「集合」とは複数科目という事でしょうか。	「集合」とは会計、配当所属（予算担当課）、科目（款・項・目・事業・節以下）の分類が異なる複数の支払いのことを指します。
13	機能要求書(様式8号) No.200～202 出納業務でバーコードを使用するとありますが、会計課様にバーコードリーダーは何台必要でしょうか。	会計課では現在3台のバーコードリーダー（CODE39対応、USBタイプA接続）を使用しており、システム更新後も同数の使用を想定しています。